

4月7日に中学41名、高校235名の 新入生を迎えました！！

4月7日に中学は午前9時半から、高校は午後1時から入学礼拝式を実施しました。高校については、渡島第1学区（函館市、北斗市、七飯町）の中学卒業生数が昨年の2,654名から2,509名と145名も減少したにも関わらず、逆に入学数が7名も増え、235名になったのは、本当に有り難い限りです。

中学は41名（2クラス）、高校は一般コース102名（3クラス）、英語科49名（2クラス）、特別進学コース84名（3クラス）でスタートしました。

入学礼拝式は、いつもは中学校が講堂で、高校は遺愛アリーナで行うのですが、新型コロナに注意して密を避けるために、2年続けて中学校も遺愛アリーナで実施しました。

毎年、式辞を読み上げるときに、新入生の様子を窺うのですが、中学生も高校生も、ほぼ全員私の方を見て、しっかりと聞き入っていました。とても楽しみです。そのような年の入学生は、勉強にも、部活動にも、行事にも一生懸命取り組む学年になるので、大いに期待できます。

高校の式辞では、この3月に遺愛を卒業した生徒が校長室に持ってきてくれた手紙の一部を紹介しました。その手紙には「コロナの影響であたりまえのことがあたりまえではないと感じた1年でした。いくつかの行事がなくなり、少し寂しい1年でしたが、とても楽しく過ごすことができました。私は遺愛に通うことができ本当に良かったと思います。『もうダメだ』と思うことがあっても先生方のおかげで3年間通うことができました。ありがとうございました。遺愛で過ごした3年間は私にとってとても大切な宝物です。」と書かれていました。本当に嬉しい手紙でした。新入生にも同じような思いをもって、6年後、3年後遺愛を巣立ってほしいと願って、入学礼拝式で紹介しました。

2021年4月8日（木）



中1記念写真（講堂）



式辞



高1入学礼拝式（遺愛アリーナ）